



# 広島 ピエ

## INDEX

- P1 表紙
- P2 9月支部例会 / 東地区例会
- P3 経営フォーラム / 求人社員教育
- P4 会員紹介
- P5 青年部行事 / 西地区例会
- P6 その他



No.164  
秋冬号

広島県中小企業家同友会  
東広島支部 会報誌

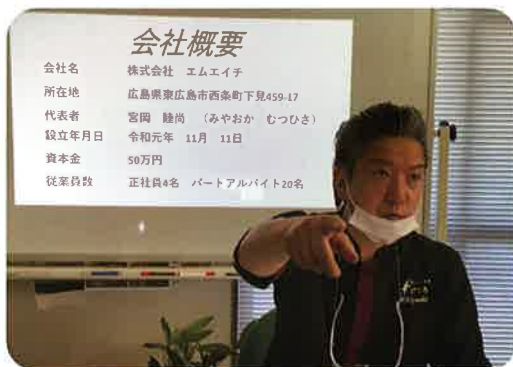
ひがしひろしま  
どうゆう会 とうゆう会

令和3年11月発行



# 9月例会・・・経営労働委員会

報告者：(株)エムエイチ 華ごころ 宮岡睦尚氏



会社概要	
会社名	株式会社 エムエイチ
所在地	広島県東広島市西条町下見459-17
代表者	宮岡 睦尚 (みやおか むつひさ)
設立年月日	令和元年 11月 11日
資本金	50万円
従業員数	正社員4名 パートアルバイト20名

宮岡社長とは、経営労働委員会で初めてお会いして、月1回華ごころさんでの経営指針の勉強会で共に学ばせてもらっています。宮岡社長は、ご自身のこれまでや従業員さんとの話をいつも熱く語ってくれる魅力的な方です。今回の報告の中にありましたが、「どんな人が入社しても、社会に出して恥ずかしくない立派な人間に育てます。」という言葉から経営者として人を雇用することへの覚悟を感じました。私は、入社してくれた方々にどれほどの覚悟をもって接してきただろうか。その人を何としても育てるという強い意志があっただろうか。考えさせられました。どこか、自社で人が続かない事や、人が集まらない事を他人や環境のせいにしていたと思います。宮岡社長は経営指針を社内で発表された時、従業員さんは違和感なく受け入れてくれたと思う、とおっしゃっていましたが宮岡社長自身が、ビジョンや思いを常日頃から従業員さん達へ伝えて共有出来ているからだと思います。こうした経営指針をもとに信念をもって経営していくことが、ご自身にも従業員さんにも誠実であり続ける事なんだと学びました。人を採用する、人を育てる、技術・社風を伝承する、経営していくうえで全ての事に経営指針はなくてはならないものだ と確信したとても心に響いた報告だったと思います。宮岡社長ありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願ひします。

記：応洋工業(株)藤原卓実

☆☆☆宮岡氏の例会 報告発表に向けての取り組みは、経営労働委員会が主体となり、5月からずっとサポートしてこられました。経営労働委員会での活動が宮岡氏の背中を押したことは間違いないですね。宮岡氏の報告を聞いた会員さんが続々と勉強会に参加してこられています。9月例会を機に一気に参加者が増えました♪

そんな経営労働委員会は毎月第4火曜日の19時から指針書を作るための勉強会を開催。場所は下見にある 宮岡氏のお店 華ごころにて。まずは見学に行ってみましょう。詳細はtedoyuを Check it up!☆☆☆



## 東地区例会・・・

テーマ 『今どきの若者に望むこと』

報告者(株)実森建設 実森尊信氏

雇用と育成...

数年前に10代の社員さんを雇用した実森社長。残念ながら、3年程で退職してしまったそうです。世間では、近頃の若者は離職率が高いと言われています。しかし、辞めてしまうのは若者のせいなのでしょうか？実森社長も最初はそうに思っていたそうですが、年々、そうではなかったと感じているそうです。育てる側にも大きな要因があるのではないかと…。そんな自問自答を繰り返してきたそう。

実森建設の想い...

実森建設は『古いものを大切にしながらうまく再生させていく』そんな想いを強く持った工務店です。報告の中には、施工事例もたくさん紹介されていました。その写真や、お話からは端々に込められた熱い想いが、バンバン伝わってきました。若者には、ただ生活の為に働くのではなく、仕事をしていく中で芽生えた疑問や、生きていく意味など、しっかりとアンテナを張って日々を過ごしてほしいという言葉がありました。確かに、若い頃って、『夢』や『希望』『将来のなりたい姿』というのはなかなか明確に出来ない人が多いかもしれません...。仕事を通じて、夢が芽生え、自分の人生について深く考えられるようになるのかもしれない。経営者は、働いてくれる人にそういったところもしっかりと伝える。そして社員さんの心も豊かにしなければならないかと学びました。また、ものごとは短期的ではなく長期的に考えて歩いていく事。そのお話からも『古いものを再生させていく』という想いが伝わってきました。

自社の魅力・ビジョンの発信...

東広島にもいろんな会社があつていろんな考え方の社長がいます。その会社の色に合った若者に見つけてもらえるような発信を、会社側がして行けば、離職率も下がるし、働く社員さんも明るい未来の事が描きやすくなるのではないのでしょうか？目の前の仕事ももちろん大切ですが、たくさんの対話をしながら会社の将来を語り合う。そんな若者と一緒に会社を成長させていきたいな!と思えるような例会でした。

記：株式会社サンライズタイヤサービス 白井政志







# 経営フォーラム 第五分科会報告

テーマ:今だから問う、経営指針書はなぜ必要なのか  
～共に理解し、より良い人間関係を築く～  
10月6日 zoomにて開催

皆さんは、経営理念、経営指針を掲げていらっしゃいますか？ 私は、社長の思いや覚悟が見える形にして、それを社員に公表して全体で一つの意識を共有して実現するものかなと思っています。でも、一言で理念だ指針だと言っても、どういう順序で何から作るのか、それを経営にどう生かしていくのか、などを今回の分科会で報告いただきました。聞いてまず思ったのは、会社経営にあたって大事なものは、社長がどこに向かっているのか、何を大切にしているのかを、まずそこをはっきりさせることなんだということ。

- ① 挨拶、笑顔、返事  
呼ばれたら笑顔でまず「ハイ！」と気持ちよい返事を
- ② 誠実、本気、素直  
まじめで嘘やごまかしがない遊びも仕事も全部本気で！
- ③ 報連相確認  
何事も隠さず素直に報告、相談すること

今回の報告者の宮岡氏が大切にしているのは左の内容でした。言われてみると基本的なことなのですが、私たちがついつい忘れがちな大切なことだなど改めて気づき思い返されました。あとはやはり、宮岡氏のこの言葉。「自分がされて嫌なことは人にもしない」「損得ではなく相手が喜んでくれることを考えて行動する」

この認識を社員と共有できていれば、社員だけにとどまらず、それが地域社会の共通の認識に変わっていくのだらうと思います。宮岡氏のこれまでの人生は波乱万丈。いろいろな苦い経験を経て出てきた言葉には温かみもあり、気づくことの多い分科会となりました。

記：(株)夢空間 山本京子



## 高校訪問・経営者授業 & 先生との懇談会

**高校訪問...** 同友会では若く、無限の可能性を持つ大切な人材としての高校生を、ぜひ自社に迎えたいと、求人のための活動も行っております。その一環として、高校を訪問し、就職を考えている生徒さんに経営者の想いをお話しさせていただきました。

### 求人社員教育委員会

**働くとはどういうことか？社会に出るとはどういうことなのか？なぜ働くのか？**

我々でもふとすると忘れがちなこのテーマ。ここで話させてもらうことで、自社の振り返りの機会にもなります。押しつけがましくなく、伝わることを願って丁寧に話しました。また、卒業生で、同友会の企業に就職をした先輩からのメッセージ。社会に出ること、働くことへの不安が募るであろう若き獅子に勇気を授けられたらどうか。



**高校の先生との意見交換...**

左ページの(株)実森建設 実森社長に同テーマながらさらに熱く語ってもらいました。企業側が人材に、若者に求めるもの。また、それを誰か…ではなく、私たち大人ひとりひとりが彼らの成長・育成に心をくわいてかかわっていかなければならないのだという決意。実森社長のお話の後には先生方を交えてのグループ討論も行いました。



普段、このように先生方の本音を聞く機会もなかなかないので、前のめりで討論に臨みました。(ここでは保護者目線になってしまい、いろいろ先生への期待感をしゃべりすぎたり...反省)先生方にも生徒さんに就職先を示唆する際のヒントになってると願います。春にはどれだけの新社会人が合同入社式に参加してくれるか、今から楽しみです。 記：(株)HOM 住田五月





# (有)広島ピーエス

秋晴れの中、広島ピーエスさんへ行ってきました。  
代表取締役の宮原和樹さんにたっぷりお話を伺いました♪

広島ピーエスって？

主な事業はロボットによる製品の荷役システムの設計・開発・製作、AGVの設計・製作・設置、物流コンサルティング、輸送関連機械・器具の設計・製造、鋼材及び各種資材の輸出入・加工・販売、物流にかかわる設備・機器のレンタル、金属加工などを行っている会社です。

搬送容器・運送台車の設計・開発、タイへ関連会社設立、さらにはコロナ禍でマスク不足の時には瞬時に自社で開発した不織布マスクの販売を行うなどチャレンジ精神旺盛な宮原さんですが、ついに無人搬送システムが完成！！



今いちばんの売りは？

「無人搬送システムですね。」



きっかけはお客さまの独り言『物流、移送を自動化・無人化できないか？』  
どこの企業も人材不足に悩んでいる。ロボットがモノの移動(搬送)をするシステムをつくり、大切な人材は人にしかできないことに取り組み、技術向上に努めてもらえれば会社の発展にもつながる、これはより社会的に意義のあることではないか…と、無人搬送の運用、積荷の無人移載装置の重要性を語ってくれました。

目指すは、独自無人搬送システム「スマート場内物流」の普及。

搬送関連機器を製作してきたノウハウを生かし、2016年製品開発スタート。当初は人材不足などで思うように開発が進まず、成果が得られない日々を過ごしなが、開発のためのCAD・溶接ロボットの導入・スタッフ集め等に奔走し、2019年に開発部を設立。

2020年、工場内に展示場を用意し、無人搬送システム「スマート場内物流」をプレスリリース。

「スマート場内物流」は大きく2種、屋内用AGVと屋外用自動ランドカーがあるそうです。

屋内走行用のAGVは運行状況をIoTで可視化し、無線通信で走行できる優れたもの。コンパクトで、かつスピターン・スライド移動などが可能なものを4種揃えています。屋外用の自動ランドカーは走行場所に左右されずに無人搬送できる強者です。いずれも、工場だけでなく病院などの施設での使用も可能と利用範囲は大きいことが魅力。

サイズ・機能はお客様のニーズに合わせられること、複雑な機能を省くことで価格を抑え使いやすくするなど、中小企業の機動力を生かしお客様に寄り添いながら製作しているそうです。



どうやって販路を拡げているのか

YouTubに「広島ピーエス開発」チャンネルを開設し、頻繁に動画をアップ。

それを見て大手企業からも引き合いがあるそう。売上も順調に伸びているとのこと。

今後は自社での一貫製造体制を高め、新機種の開発・コストダウン、また工場だけでなく利用用途の発掘などを視野に入れ、2025年までには6億の売り上げを目標にされています。

これからの躍進が楽しみな企業さんです。

※AGVとは無人搬送車のこと。自動で走行できる搬送車。



## 10月例会『ごきげんよう!』～俺らの悩みを聞いてくれっ!!!

### 青年部会

今回、報告者1名が発表するという従来の報告形式をとらず、1班の7名が報告者となり、会社や自身の悩みを各自、5～7分程度の持ち時間で、テレビ番組の『ごきげんよう』形式で報告していき、グループ討論で、青年部会員からアドバイスをもらう形式を取り入れた。

この例会では報告者が7名いた。今回これが良かったと思うのだが、例会準備段階での当事者意識が強くなった者が多く、1班の絆も深くなった印象だ。

報告者7名が実際に報告した悩みは以下の通り、

- ①社員教育・
- ②プレイヤーからの脱却方法・
- ③価格競争からの脱却方法・
- ④経営者の仕事・
- ⑤雇用について・
- ⑥組織改革・
- ⑦新規事業

例会参加者にとって、この7つの悩みは他人の悩みや課題ではあるけれども、おのおの真摯に他人事を自分事として捉えて、グループ討論で柔軟なアドバイスや意見を展開している場面は大変素晴らしく有意義だった。

特に「価格競争からの脱却方法について」に集まった意見では、そもそも商品・サービスの相対的ないわゆる価格の部分でいくら競合と勝負しても限界があることから、そこは比較することが難しい絶対価値の向上を継続して高めていき、その領域について勝負する必要があると学んだ。その方法として、お客様との信頼関係を競合他社より強化する、自身や会社のブランド力を構築する等。そういったものの積み重ねが、価格競争脱却のヒントになるのではと思う。

今回の例会は、これまでに取り入れた事の無い手法で開催しましたが、新しい方法でチャレンジができたという点で今後につながる例会だったと思います。

記：有限会社須賀商店 須賀亮介

住田のひとりごと…

今年に入ってから青年部の取り組みのひとつに小組化がある。少人数で例会を準備から開催まで行ったりしているよう。。。今回のアイデアも斬新。今後の青年部はさらに楽しみだ。

## 産業振興課の方との懇談会

9月29日

### 西地区会

今回、東広島支部 飲食部会からの要望をお伝えするなど、意見交換をさせていただき懇談会を設けた。

コロナ禍で、緊急事態宣言や万延防止措置など経済活動が止まってしまったこの1～2年。

- ・飲食店が窮状に立たされている現状を知ってほしい。
- ・わかりやすいところでは、飲食店が大きな打撃を受けやすいが、その他の業種にも目を向けてほしい。
- ・企業に寄り添った支援をしてほしい。
- ・直接的な支援、現金給付や家賃補助など営業を継続するための措置を。
- ・お客様の流れをうむようなキャンペーンなどの策を。

民間の企業が求めているのは、もっと我々に寄り添った支援の在り方。

こういったことをしっかり行政サイドにお伝えしました。

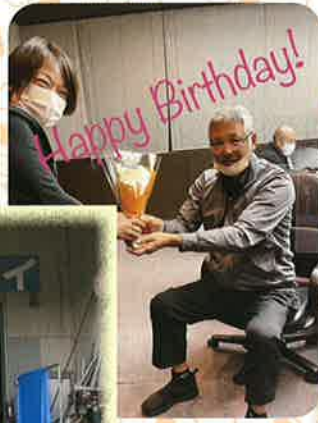
産業振興課の方からもどのように取り組んでこられたかをお聞きし、また、今後も要望があればしっかり聞いていきたいとの前向きな姿勢にしっかりとコネクトできた、収穫のあった会となりました。

いずれにしろ、立場が違えば見る視点も変わるので、継続的な交流が必要との見解に至りました。

もっと中小企業家同友会というものを知っていただき、相互理解を深めたいとの想いの中、散会となりました。



お誕生日おめでとう



\* 同好会のお知らせ \*



ゴルフコンペのご案内

東広島支部のコンペを下記日程で開催いたします。  
ふるってご参加下さい。

日時：11月27日（土）  
場所：瀬戸内ゴルフリゾート  
4組限定(早い者勝ち)  
コンペ参加費：2000円  
プレーフィーは別途(後日)

幹事：住田  
TEL：090-3173-5049

今まで同友会のコンペに参加したことのない人 大歓迎♪

企画委員会



釣りを楽しむ部 釣り部門情報

年間釣り対象魚(馴染みがある美味しい魚)

- 1月 はげ、太刀魚
- 2月 瀬戸内海、日本海共 悪天候が多い為不可
- 3月 眼張、鯉
- 4月 眼張、鯉、鯛、ホゴメバル
- 5月 バル、鯛、鯉、ホゴメバル、チヌ
- 6月 鯛、鯉、鱈、烏賊、イサキ、チヌ
- 7月 鯛、鯉、鱈、烏賊、飯、チヌ、ギザミ、鯖
- 8月 鯛、鯉、鱈、烏賊、飯、ギザミ、鯖
- 9月 鯛、鯉、鱈、烏賊、飯、ギザミ、鯖
- 10月 鯛、鯉、烏賊、飯
- 11月 太刀魚、飯、はげ
- 12月 太刀魚、飯、はげ



※漢字読めますか？

次回は、おすすめ釣りの方法を書きます。

たらうお めばる かわい たい あじ きす いか さば はまろ  
太刀魚、眼張、鯉、鯛、鯉、鱈、烏賊、鯛、飯

編集後記

コロナがひとまず落ち着いてきた感じで、皆さん少し元気が出てきたのでしょうか。

街に人が戻って来ましたね。このまま活気を持ったまま年末年始を迎えたいものです。

さて、個人的なことですが、最近猫を飼いはじめました。

きっかけは、表紙を飾って下さったた島ピーエヌの宮原氏の取材。た島ピーエヌさんには保護猫こちゃんがたくさんいて、とて静かに共存していて、なんと癒しになるのだろう...と。

その翌日に偶然あった保護猫譲渡会で運命的な出会いをしてしまった住田は、早速家族に迎え入れたのでした。同友会活動の一環で、我が家に猫がやってしまうなんて。

ということで、そのうち我が家のペット自慢を掲載したいな〜と目論んでいる住田なのです。写真大募集よお♪

